

年間指導計画表

教科・科目	外国語 コミュニケーション英語Ⅲ	単位数	3
		学科・学年・学級	普通科創造表現コース・第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるようにする。
使用教科書・副教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書：ELEMENT English CommunicationⅢ(啓林館)</li> <li>・Element English CommunicationⅢ 音声CD</li> <li>・システム英単語(駿台文庫)</li> <li>・センター読解トレーニング(EMILE)</li> <li>・長文徹底リハーサル(数研出版)</li> </ul>

2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. コミュニケーションへの関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・扱われている題材について、知っていることや思っていることを発言しようしたり、聞こうとしたりする。</li> <li>・ペアワークやグループワークにおけるコミュニケーション活動に積極的に参加しようとする。</li> </ul>	授業内観察、課題等	20%
b. 外国語表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の内容を簡潔にまとめて、話したり書くことで表現できる。</li> <li>・本文を読んで、自分の意見を述べるができる。</li> <li>・ペアやグループで対話を行い自分の考えを話すことができる。</li> </ul>	定期考査、小テスト、授業内観察	25%
c. 外国語理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の流れや内容を的確に把握し、内容に関する設問に答えることができ、パラグラフや文全体の内容を要約することができる。</li> <li>・Listening Quizを正しく聞き取り、設問に答えることができる。</li> <li>・わからない単語があっても、文脈から推測して的確に文意を理解することができる。</li> </ul>	定期考査、小テスト、授業内観察	30%
d. 言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文で取り上げられた題材が、知識として身につけている。</li> <li>・本文で取り上げられた表現を理解し、その表現を用いて文を書いたり、発話したりすることができる。</li> </ul>	定期考査、小テスト、授業内観察	25%

3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期	4月	27	UNIT 1 Lesson 1 A Small Crime Lesson 2 How Can We Save Disappearing Languages? Lesson 3 Environment or Orangutans?	筆者の父親がなゼルーマニアを去らねばならなかったのか、なぜ壁に落書きをしたのか等、本文に直接書かれていない箇所を行間から読み取る。			○	
	5月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の内容を理解し、英文を話す(音読する)、英語の質問に答える、ペアの相手と話すといった言語活動を行う。また必要に応じて、表現・文構造・文法について確認する。</li> <li>1. COMPREHENSIONで、リスニングや、内容把握、要約の問題に答える活動を行う。</li> <li>2. EXERCISESで、語彙・文法や表現を確認したり、会話文をパートナーと作る活動をする。</li> </ul>	非言語によるコミュニケーションや、言語と文化に関わる英文を読み、文化的な違いに対する自己の意見を述べるようになる。	○	○		
	6月			環境保全の重要性に関する英文を読み、どのような取り組みをすべきかについて考えを述べるようになる。				○

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	a	b	c	d
前期	7月	24	Lesson 4 The Truth about Grit Lesson 5 Praying Hands Lesson 6 Painting for His Life	成功するために必要不可欠である根性の正体が何かについて考察している英文を読み、自分の人生で根性を必要とした場面について説明することができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	8月		・COMPREHENSIONで、リスニングや、内容把握、要約の問題に答える活動を行う。 ・EXERCISESで、語彙・文法や表現を確認したり、会話文をパートナーと作る活動をする。 ・必要に応じて、Focus on the ThemeでPart 1, Part 2の内容をまとめたり、自分の意見を述べる活動を行う。	芸術家の一生を記した伝記を読み、その芸術家が生きた時代背景について調べ、説明することができる。		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	9月			芸術作品の価値に関する英文を読み、値段がどのように付けられるのかについて理解する。			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
後期	10月	24	Lesson 7 A Class from Stanford University Lesson 8 The Mpemba Effect	スタンフォード大学で行われたプロジェクト型授業に関する英文を読み、自分だったらどのようなプロジェクトを行うかについて考えを述べるようになる。	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
	11月		・本文の内容を理解し、英文を話す(音読する)、英語の質問に答える、ペアの相手と話すといった言語活動を行う。また必要に応じて、表現・文構造・文法について確認する。 ・COMPREHENSIONで、リスニングや、内容把握、要約の問題に答える活動を行う。 ・EXERCISESで、語彙・文法や表現を確認したり、会話文をパートナーと作る活動をする。	ムベンバ効果に関する英文を読み、科学を学ぶ際にどのような事に気を付けなければならないかについて読み取る。		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	12月							
後期	1月	20	Lesson 9 Darwin and Wallace Lesson 10 Invisible Gorilla	2つの異なる意見が述べられている英文について読み、それぞれの意見の類似点、相違点についてまとめることができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
	2月		・教師のオーラル・イントロダクションによる簡単な英語での活動を行うなどして、学習内容への関心を高める。 ・本文の内容を理解し、英文を話す(音読する)、英語の質問に答える、ペアの相手と話すといった言語活動を行う。また必要に応じて、表現・文構造・文法について確認する。 ・COMPREHENSIONで、リスニングや、内容把握、要約の問題に答える活動を行う。 ・EXERCISESで、語彙・文法や表現を確認したり、会話文をパートナーと作る活動をする。	人間の視覚情報の処理の仕方についての英文を読み、特徴を理解した上で、説明することができる。		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3月							

【その他】

上記学習計画の中において、適宜、副教材 センター読解トレーニング、長文徹底リハーサルを用い、社会的な話題や時事問題について書かれている説明文や評論などに数多く触れ、より高い理解力との養成と、より幅広く深い知識の習得を図る。